

痙縮に対するバクロフェン 髄注療法（ITB療法）



2022年



ドクターによるZOOMウェビナー

6月15日（水）12:15～12:45

脳・脊髄の病気やけがの後遺症としてみられる痙縮は、治療が困難な症状です。痙縮の治療法には、内服薬や注射薬、装具、リハビリ、手術などがあります。今回は、当センターで実施している痙縮に対する手術療法であるバクロフェン髄注療法（ITB療法）について解説します。

目次

- | | |
|------------|----------|
| 1. 痙縮とは | 4. 手術の流れ |
| 2. 痙縮の治療法 | 5. 注意事項 |
| 3. ITB療法とは | |



本講座はZOOMを使ったオンラインセミナーです。受講するには、ZOOMを利用できる環境が必要です。

講師

脳神経外科

大淵 敏樹 先生

<資格>

- ・医学博士
- ・日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医
- ・日本定位・機能神経外科学会機能的定位脳手術技術認定医

ドクターに直接
質問できるチャンス！

主な対象者

痙縮の患者様・ご家族、痙縮にかかわる医療関係者・福祉施設職員・スタッフなど

お申込みはWEBから

右記QRコード※ または センターHP よりお申込みください

\当日までお申込み可能です！/



- ・申込の際は、メールアドレスの入力間違いに御注意ください。
- ・申込が完了するとno-reply@zoom.usからメールが届きます。
- ・受信拒否設定等されている方は、こちらのメールアドレスからの受信を許可してください。
- ・申込個人情報の取扱い：お申込みの際に取得した個人情報は、受講管理にのみ使用し、他の目的には使用しません。
- ・ウェビナー参加にかかる通信料等は、視聴される方の負担となります。
- ・本研修の録画・録音、及び資料の2次利用、詳細内容のインターネット上への投稿等はお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権侵害として対処させていただきます場合がございます。
- ※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。



問合せ先：埼玉県総合リハビリテーションセンター 職員・企画担当
電話：048-781-2222 メール：n8122221a@pref.saitama.lg.jp